



愛媛
CATV
動画

7/12

御荘中学校『先輩との交流会』 元Jリーガー西田吉洋よしひろさんが母校で後輩たちにエール



▲生徒に向けてエールを送る西田さん



▲サッカー部の練習に参加し直接指導

梅雨空の向こうに夏が垣間見えた7月12日(金)、元Jリーガーの西田吉洋よしひろさんが母校の御荘中学校で講演を行いました。

西田さんは平成2年に南宇和高校サッカー部が全国制覇を成し遂げた時のエースストライカーで、高校時代に出場した全国3大会連続で得点王にも輝くなど、南宇和高校サッカー部の黄金期を支えました。その後、同志社大学を経て平成7年からJリーグのチームに入団し、平成9年にはワールドカップ・フランス大会アジア最終予選の日本代表候補に名を連ねるほどの実力の持ち主で平成16年まで現役でピッチに立ち続けました。

スポーツを通じて地元へ恩返しをしたいと考えた西田さんは、自らの目で愛南町の現状を把握したいと思い約20年ぶりに帰郷し母校の御荘中学校を訪問。そして第1回目となる『先輩との交流会』が開催される運びとなりました。自身のサッカー人生をもとに講演を行った西田さんは、チャンスを逃さずチャレンジすることの大切さについて全校生徒に語りかけ、「失敗を恐れず勇気を出してチャレンジしてほしい。失敗した数だけ上達できる」とエールを送りました。

講演の後はサッカー部の練習を見学し、後輩部員とともに汗を流しました。部員たちは西田さんからのパスを受けるとゴールに向かって力強いシュート。ゴールネットを揺らすと西田さんは部員たちに称賛の声を掛け、部員たちは西田さんとの貴重な交流の時間を過ごしました。

母校訪問を終えた西田さんは「地元へ恩返しをしたいという気持ちで、今後もスポーツを通じた活動を展開する予定です。愛南町を盛り上げ、愛媛県全体を盛り上げていけるよう多くの人たちと一緒に活動を続けていきたい」と笑顔で話しました。



▲最後は部員全員と記念撮影

7/23

『FAVTOWN ehime』を活用してより多くの情報をたくさんの人へ デジタル技術を活用した関係人口の創出を目的とした連携協定

デジタル技術を活用した関係人口の創出を目的とした連携協定をシナジーマーケティング株式会社と締結しました。

今後は、鬼北町、松野町、愛南町の3町合同で、シナジーマーケティング株式会社が提供するサービスである「FAVTOWN ehime」を活用することで進学や就職などで愛南町を離れた方にもふるさとへの愛着を感じてもらい、地域の活性化につながることを期待されます。連携協定式で清水雅文まさふみ町長は、「これまでの人口減少対策では町を転出していく若い世代との関わりが課題でした。愛南町とのつながりを大切にしてもらえよう取り組んでいきたい」と話しました。



▲愛媛県庁で行われた協定式



FAVTOWN
ehimeサイト



丹波篠山市・ 愛南町小学生交流事業

1日目

7月30日(火)から8月1日(木)、丹波篠山市と愛南町の子どもたちが交流を行いました。

30日(火)には役場本庁の会議室で歓迎式があり、丹波篠山市の子どもたちに清水雅文町長から「海の青さを体感してください。けがに気を付けて美味しいものを食べ、そしてそれらのお土産話を友達にしてあげてほしい」と話がありました。児童代表は「海がとてもきれいだと思います。魚が好きなので、たくさん食べたい」と3日間の抱負を述べました。

2日目

シーボーンアート教室、シーカヤックで地元小学生と交流
ぎょしょく授業



3日目

馬瀬山公園を散策し記念撮影
紫電改展示館を見学

8/3 住民一丸となって立ち向かう
「愛南町暴力追放JUMIN大会」が開催



愛媛
CATV
動画



▲永井委員長の講演「社会からの暴力団排除にむけて」

暴力団のいない明るく住みやすい町づくりを実現し、町民の安全・安心な生活の確保と社会経済活動の健全な発展を目指すため、「愛南町暴力追放JUMIN大会」が御荘文化センターで開催されました。

大会では愛媛弁護士会民事介入暴力対策委員会の永井卓也委員長が講演を行い、『暴力団を恐れ^{たくや}ない・資金を提供しない・利用しない・交際しない』の暴力団追放三^{たくや}ない運動+1を実行し、一人で抱え込まないこと、早い段階で相談することで被害を最小限に抑えられることなど、社会から暴力団を排除するために町民全体で立ち向かうことへの重要性を話しました。

8/6 8月は電気使用安全月間
南宇和電気工事組合が高齢者宅の電気安全点検



愛媛
CATV
動画



▲組合員から正しい配線方法のアドバイスを受ける

夏場は高温多湿なため1年の中でも電気事故が多いとされており、私たちの暮らしの中にも危険が潜んでいます。8月6日(火)には、南宇和電気工事組合・(一財)四国電気保安協会・四国電力送配電株の3団体が参加し城辺地域に暮らす高齢者宅5軒で点検を実施しました。

この日は配電盤の漏電の有無や屋外の電線の劣化状況を点検し、家電製品が多く設置されている台所では、配線状況の確認と安全性の向上につながる配線の方法について組合員がアドバイスしました。

点検を受けた中平章子^{しょうこ}さんは、「電気のプロに点検してもらえたので心強いです。いただいたアドバイスを忘れず、これからも注意して生活したい」と、ひと安心な様子で笑顔を見せました。

この点検は年ごとに町内5地域を巡回しており、来年度は御荘地域で実施される予定です。

南宇和電気工事組合

理事長:岩村 真典^{まさのり} 副理事長:松田 寛幸^{ひろゆき}

【組合員（加盟事業者）】

- ・(株)岩村電気水道 ・ マツダ電化
- ・(有)永井電器店 ・ メンテナンスサービス山口
- ・(有)山下電機商会 ・ (株)愛南設備 ・ 後藤電器
- ・(有)坂本電工 ・ 田村電気工事店 ・ 中山電気
- ・(株)プログレス ・ 南宇和ガス燃料(株)



▲左から 松田さん、中山さん、丹羽さん
岩村さん、坂本さん、竹内さん、吉良さん

地域おこし協力隊 活動日記

町内の中学3年生に南光叶夢センター説明会&体験会を開催しました

8月23日(金)・24日(土)に町内の中学3年生とその保護者を対象に南宇和高校記念館1階の南光叶夢センターで説明会&体験会を開催し、2日間で7人の生徒とその保護者に参加していただきました。

参加した生徒には、一足早く南高生を体験してもらいましたが、センタースタッフに質問しながら集中して勉強する姿は、高校生と遜色なく、近い将来に南宇和高校で活躍する姿が想像できるものでした。また、保護者からは、センターの利用方法についての質問や生徒の学びに関する相談などがありました。

■参加者の声

生徒からは「わからない問題を聞いた際、とてもわかりやすく楽しく、とてもためになった」、「高校に入ったらぜひセンターを利用したい」、「将来についても相談したい」といった感想があり、保護者からは、「私たちが通っていたころにはなかった南光叶夢センターを頼もしく思う」、「子どもの大学受験のサポートで活用させたい」、「子どもの進学など将来に活用できる」といったうれしい声をいただきました。

■主な質問

Q.いつ利用できますか?利用者の人数制限はありますか?

A.開館:【火・水・金曜日 12:00~20:30】【木・土曜日 10:30~19:00】閉館:【日・月曜日】

人数制限はありません。長時間の利用はもちろん、部活動の前後、バスの待ち時間でも利用できます。

Q.大学入試の勉強をする際に、わからない問題なども教えてもらえますか?

A.はい!南宇和高校の先生方と連携しながら、大学入試について豊富な知識、指導経験を持つスタッフが、個々の目標に合わせて、しっかりとサポートします。

Q.スタッフの方と生き方や将来についてなど勉強以外の話もできますか?

A.できます!海外経験や目標に向かって努力し、さまざまな経験をしてきたスタッフがセンターでお待ちしています。
『将来の夢がある生徒はその夢を叶えるため』『叶えたい夢を見つける前の生徒は、夢に出会うため』に私たちスタッフはここにいます!

■スタッフより

ご参加いただきありがとうございました。この体験会は、「南光叶夢センターについて、勉強ができる場所ということは知っているけど、具体的にどのように使えるのか分からない」という声から企画しました。

我々スタッフにとっても、中学生や保護者から直接感想を聞ける、良い機会になりました。当日は、利用していた卒業生がサプライズで登場し、大学のことや利用していた感想を話してくれました。

夏休みの終わりの熱い体験となり、南宇和高校に進学した際の自分自身の姿を想像する機会になればうれしいです。

12月までに第2回となる南光叶夢センター説明会&体験会の開催の計画を予定していますので、興味のある中学3年生は、ぜひ参加してみてください。



公式 Instagram



ホームページ